

# 院内会 ドキュメント

## The 舞台裏



### 第9回 ITシステム管理室の リアルな裏側をお見せします！



当病院の舞台裏を潜入レポートする本企画。今日は当病院のパソコンや電子カルテなどの管理を一手に担うITシステム管理室を取材しました。



スタッフの増田さん、堀井さんに話を伺う

……近年導入されている電子カルテについては、これが正直な心のうちである。  
もちろん最低限の使いかたは把握している  
しつつでもどこからでもカルテを見られる便  
利さも実感している。けれども、どういう仕組  
みで動いているのか全く知らないまま業務を  
こなしていると、ふとギモンが頭によぎって気  
になってしまったりする。



修理を待つノートパソコンたち

いそいそと  
ITシステム  
管理室に  
お邪魔する  
と、スタッフ  
のお一人、増  
田さんと堀  
井さんが真  
剣な眼差し  
でパソコン  
に向かって  
おられた。話  
しかけづら  
い雰囲気だ  
が、ここは取  
材しないこ  
とには始まらない。  
「すいません。お願いしていた、べるぶネオの取  
材で伺いました！」  
するとご両人とも一旦手をとめて、快く取  
材に応じてくださる運びとなつた。ヨカッタ  
何事も言つてみるもんである。

膨大なデータはどこに置いてあるんだろう？  
地震が起きたり停電したりしたら大丈夫なん  
だろ？  
今日はこんなギモンを晴らすべく、電子カル  
テを管理しているITシステム管理室を取材  
して、その裏側をご紹介してみたい。



黒い格納庫に鎮座するサーバ様

「あのう、今やつておられるのは何の作業ですか？」  
堀井「これは電子カルテのマスター管理画面です。カルテのシステム保守をやっているところです」  
「こう言われてもあまりピンと来ないが、詳しい説明を聞いたところ余計に分からなくなるだけだろうから、「ほお、これがマスター画面ですか」などと適當な相槌でその場をしのいでおく。

「このデスクではその他、どんな業務をして  
いるんですか？」

増田「電子カルテや医事システムなどのマスター管理のほか、統計データの作成なんかの業務も多いです」  
堀井「パソコンの修理依頼も結構あります。多いときは月に10件くらい来ますね」

「傍らのテーブルに並べられているノートパソコンは全て、これから修理しなければならないそうだ。堀井「院内にはパソコンが何百台もあるので、調子の悪いマシンがどんどん順調に出てきま

か？」  
堀井「これは電子カルテのマスター管理画面です。カルテのシステム保守をやっているところです」  
「こう言われてもあまりピンと来ないが、詳しい説明を聞いたところ余計に分からなくなるだけだろうから、「ほお、これがマスター画面ですか」などと適當な相槌でその場をしのいでおく。

「あのう、今やつておられるのは何の作業ですか？」  
堀井「こちらで対応可能な内容であればもちろん直します。ファンがほこりを吸いすぎて回転しなくなつたりとかですね。でも故障によつてはメーカーに返すしかないこともありますね」

「ITシステム管理室って普段なにをしているのですか？」  
堀井「こちらで対応可能な内容であればもちろん直します。ファンがほこりを吸いすぎて回転しなくなつたりとかですね。でも故障によつてはメーカーに返すしかないこともありますね」

「うわ、寒いですね！」  
堀井「サーバ室は機器の安定運用のため、常に気温20度に維持されてるんです」  
増田「データ類はすべてサーバ室にあります。案内されたのは医事課の奥まった二画にあります。しっかりと施錠された金属製の扉だった。扉が開かれるとき隙間からヒンヤリした空気が流れ出てくる。」

「電子カルテとかの膨大なデータって、どこに置いてはるんですか？」  
堀井「ええ、ウチのすべてのPC端末はこのサーバにアクセスして情報を参照しています」  
増田「ええ、ウチのすべてのPC端末はこのサーバにアクセスして情報を参照しています」

「電子カルテの情報は非常に重要なので、常に3台のサーバ間にバで同期していると、いつも最新データが3台のサーバ間で常にコピ―しながら共有されている」

「大地震が起きたときに、ここにあるサーバが全て倒壊してしまつたりしたらどうなるんですか？」  
増田「別の地域にあ

す(笑)」

「全てIT管理室で修理されるんですか？」

堀井「こちらで対応可能な内容であればもちろん直します。ファンがほこりを吸いすぎて回転しなくなつたりとかですね。でも故障によつてはメーカーに返すしかないこともありますね」